

フレイムタード防火難燃剤 仕様書



注:下記の情報は”Flame-No-More”のクラス Aおよびクラス Bのものです。
フレイムタードクラス Aおよびクラス Bは、”Flame-No-More”と呼ばれたものです。
データは最新のものが表示されます。

仕様データ

このスペックデータシートは、Construction Specifications研究所によって規定された編集のスタイルに一致します。メーカーは技術的な精度に責任を負います。

1. 製品名

フレイムタード(フレイムノーモア)クラス Aおよびクラス B

2. メーカー

Southern Polymer Tech, Inc. (CareChem Corporation)
2830 Hwy 70 SE, Hickory, NC 28602

3. 特徴

基本的な使用方法:

この防火剤で消火してはいけません、しかし独特の膨張形態により塗布面を保護や断熱をします。温度がほぼ300 ° F(149 ° C)に達した時、泡状に膨張した消火布状態になります。この濃厚な炭素に富む泡は火に対する優れた断熱剤で、大量の放射熱を抑え、塗布面の冷却を維持し保護します。このコーティングは塗布面から炎を消散させる不活性ガス(無毒)を放出します。

この製品はあらゆる塗布率に於ける特定の延焼指数基準を規定するアンダーライターズ・ラボラトリー社によりリストおよび分類されています。

全ての木材用塗料はアンダーライターズ・ラボラトリーズ社によって監督された検査プログラムの下で生産されます。

この製品は木材や繊維製品のような燃焼性がある表面に適用できます。

代表的な適用例としてはアパート、神社仏閣、高層のオフィス、ホテル、ナイトクラブ、レストラン、公共建築物、医療施設、ショッピングセンターや教育施設などの屋根、出入口、吹き抜け、廊下、家具、カーペットやその他の燃焼性のある材質のものが含まれます。

制限

この塗布剤を常に水が流れるような場所へ適用することは推奨しません。
ペンキ仕上げなどをする木材の表面はこの製品を適用する前に目荒しなどをしなければいけません。
下塗装、エナメル塗装、ニス塗装などは難燃処理が完了(乾燥後)してから適用すべきです。
難燃処理された表面への上塗装は燃焼するかもしれないし、難燃剤の防災性能を
下げるかもしれません。
よく換気された場所で使用してください。

性質と材料

この防火難燃剤はCareChem社のみで製造されています。
"Flame-No-More"はCareChem社の登録商標です。
この防火難燃剤は加圧処理木材にも使用され、木繊維自体を化学的なものにします。
製品そのものは透明です。

建築基準

米国建築基準(BOCA、ICBO、SBCCI)と米国防火協会(NFPA)
特定要件は各地方の建築基準機関で調査すべきです。
これら全ての塗装は如何なる木材に関するUL規格によって承認された一層塗りです。

4. 技術的なデータ

適用標準:

この難燃剤塗装は表面燃焼特性を調べるアンダーライターズ・ラボラトリーズ社によって
UL723(ASTM E84 と同等のシュタイナー・トンネル試験)規定の方法に従って試験されました。
UL分類に指定された材料には下記の結果が表示されてます。

クラス A: 延焼指数 25

クラス B: 延焼指数 30

仕様書作者様-この製品の仕様書を書く前にCareChem社と連絡をとってください。

作業準備:

塗装面は難燃剤の吸収を妨げる汚れや油分などを適切に除去しなければならない。
難燃剤との接触を避けるのに必要であればゴム・ネオプレン製の不透水性の手袋を着用してください。
保護眼鏡あるいはゴーグルを着用してください。
適切な換気ができないようであれば、無機酸や有機揮発蒸気を取扱い時に使用される
米国国立労働安全衛生研究所(NIOSH)/鉱山安全衛生庁(MSHA)承認のマスクを使用しなさい。
適切な衣類が皮膚との接触を最小限にするのに推奨されます。
難燃処理しないものには全て養生しなさい。

5. 施工

全面を難燃処理する前は必ず試験材へのサンプリングを行ってください。

皮で塗ってください。ペンキ塗装されている所へは少し重ね塗りしてください。

処理面は監視を維持してください。

この難燃剤は通常木材の外観にちょっとした変化の原因となりますが、それは外観変化から乾燥する前に濡れた状態から何が処理されたのかをしばしば知らせてくれます。

乾燥した木材を難燃処理する時は二層塗りを推奨します；二層目を塗る前に一層は乾かしてください。

建物の基礎(軸組み)や木組み部分などハイリスクな所へは適量以上を適用してください。

施工完了進度:

クラス Aでは温度24℃、相対湿度55%において2時間の乾燥時間を要します。

クラス Bでは温度24℃、相対湿度55%において1.5時間の乾燥時間を要します。

温度が24℃より低い場合の乾燥時間は長くなり、24℃より高い場合は短くなります。

これ以上は”制限”セクションを参照してください。

延焼遅延試験するための検査:

難燃剤を全体に塗る前に試験材へ通常方法で塗り、室温で充分乾燥させてください。

試験するために、処理した試験材を炎が10秒間試験材の端に当たるようブタンライターの上に浮かせてください。もし試験材が炎を外したとき燃焼が終えればそれは難燃処理されたこととなります。もし試験材が炎を外しても燃焼し続けていた場合は再処理しなければなりません。

品質管理:

CareChem社は施工者に対し建物の検査目的用に試験サンプルを保管するように推奨します。

これは難燃剤が適切に適用されたことを全ての検査官に証明するでしょう。

仕上げ:

余分な難燃剤は濡れたスポンジで除去できます。

注意 難燃剤を取り扱うときは常にSouthern Polymer Tech社(CareChem社)の指示書に従うこと

配送と保管:

この難燃剤は直ぐに使える状態で配送されます。 薄めないこと。

この難燃剤は未開のプラスチック容器に屋内で保管してください。 凍らさないでください。

クラス Aを過熱しないでください。 製品はすべて不燃性です。 子供の手の届かない所に保管してください。 使用前には攪拌してください。

6. 入手法およびコスト

アメリカ、カナダおよびヨーロッパの代理店を通じて市場へ出回っております。 最寄の代理店へお問い合わせください。

価格につきましてはそのご購入量により変わります。

7. 保証

防火難燃塗装はここでの指示によって使用された時、記載された仕様書に従って遂行されるでしょう。他の保証などは設定されていません。

8. メンテナンス

製造メーカーの指示書に従って施工された内装部分へは不要です。

外装は適切な延焼指数を保証するために5年毎に再処理されなければならない。

9. 技術的なサービス

技術資料などの印刷物はFlameTard社 (CareChem社) の代理店で入手可能です

10. ファイリングシステム

仕様書および適用指示書はご請求後お届けします。

特定の適用指示書に対してはFlameTard社(CareChem社)までお問い合わせください。

フレイムタード(フレイムノーモア)		
	クラス A	クラス B
外観	透明で、粘性が有り、乾燥まで刺激臭のある水溶液	透明で、粘性が有り、乾燥までやや臭いのある水溶液 10 以下では曇る
比重	1.270	1.120 ~ 1.160
沸点	98	100
引火点	沸点まで無	沸点まで無
ASTM E84 検査結果	延焼指数 25	延焼指数 30